支給要件確認表 (新規創業特例用)

| | 請 | 者 | 2 |
|---|---|---|---|
| т | | | 7 |

支援金の支給を受けるためには「1売上減少要件」及び「2エネルギー単価上昇要件」の両方を満たす必要があります。

1 売上減少要件(新規創業特例用)

以下の表に、<u>連続する3か月の基準期間</u>及び<u>それに続く一月(対象月)</u>を含む4か月分の売上を記入し、基準期間の平均売上を計算してください。対象月の売上と基準期間の平均売上を比較して**20%**以上減少している場合に要件を満たします。

※新規創業者特例は、令和4年3月2日から同年12月1日までの間に法人設立や個人事業を開業し、前年同月の 売上が存在しない場合に利用できます。

基準期間 (R4.7~R5.2のいずれか連続3カ月)

| R | 円 | | | | | |
|-------|---|-------------------|------|----------------|---|-------|
| R | 円 | | | | | |
| R | 円 | | | | | |
| 3か月合計 | 円 | | 対象月(| 基準期間の最後の月に続く一月 |) | 売上減少率 |
| 平均売上 | 円 | \Leftrightarrow | R | | 円 | |

注1 売上額は主たる業種以外も含む事業全体の額を記入してください。

注4 ②には請求書・領収書等に記載の支払金額(税抜)を数量で割った単価を記入してください。

水素、薪、ペレット、木炭など

円

1,000

2 エネルギー単価上昇要件

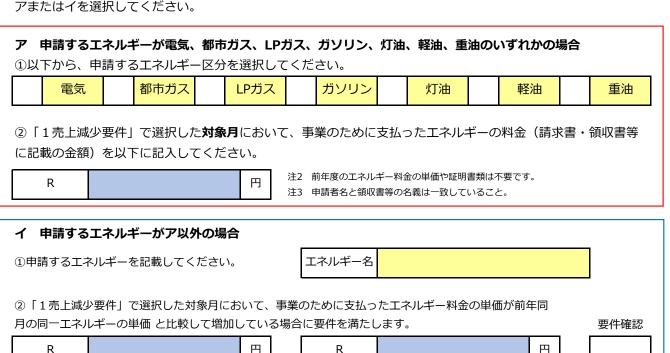
記載例

② 対象月

R5.1

① エネルギー名

売上減少要件を満たした月に事業のために支払ったエネルギーについて、申請するエネルギー区分に応じて、 アまたはイを選択してください。



前年同月

R4.1

R5.1で支払ったエネルギーの請求額が10,000円(税抜)、数量

円

要件確認

0

が10kgの場合、単価は1,000円(10,000÷10)になります。

900

